

ちよつと不思議な

絵本の時間

おとなが読みあい

語りあう

(仮)

編 NPO法人 Reくらぶ

(高次脳機能障がい者を支援する会)

写真 小寺卓矢

7月
刊行予定



高次脳機能障害とは

交通事故や病気などで脳にダメージを受けると記憶障害や社会的行動障害などが生じます。「見えない障害」とも言われ、さまざまな症状が出るため日常生活に困難を抱えるサポートが求められています。

NPO法人 Reくらぶ

(高次脳機能障がい者を支援する会)

2002年に活動開始。本人に自宅以外の居場所を作り、次のステップに向けた訓練を行いながら家族支援も進め、高次脳機能障害についての啓発活動にも取り組んでいます。現在は、就労継続支援B型事業所として、知的障害、精神障害、発達障害の方々も利用しています。



Reくらぶの毎日

廃油を使った手作り石けん、おせんべいやかりんとうなどの授産製品作り、また、会葬用品の箱詰めなど企業から請け負った作業をしています。得られた利益は、みなさんの工賃になります。

おたのしみの水曜日

毎週水曜日は絵本の時間。昼食後、ボランティアさんが読む絵本について、感想や思い出したことを自由に話しています。進行役もメンバーさん。笑っ込みが入ったり思わぬ打ち明け話にびっくりしたりの、たのしい時間です。この本は、10年続く絵本の時間から生まれました。

絵本には
こんな力が
あつたんだ！

もくじ(予定)

1章 読みあいライブ

— 10年間の記録から。
「今日からばくもとべ バツタになる」
「こういう場で話すには重いテーマだ」
「ホッケが飛んできたらいいなあ」
コラム：後藤竜二・小林豊・土山優。

かさいまり

2章 自分にとっての「絵本の時間」

- 1:メンバーの話しあい
- 2:ボランティアの話しあい
- 3:スタッフのひとこと集
- 4:専門家の眼

絵本の読みあいから生まれるもの

青木美和子 (札幌圏障がい者支援センター)

ものがたりへの信頼

村中李衣 (児童文学作家・トクダ清心女子大学教授)

読みあつた絵本のリスト

かもがわ出版

〒602-8119 京都市上京区堀川通出水西入

TEL 075-432-2868

FAX 075-432-2869

http://www.kamogawa.co.jp info@kamogawa.co.jp

A5判/136ページ(予定)
予価(本体1500円+税)

書店印

注文書

条件

新刊委託

部数

冊

京都・かもがわ出版 (FAX 075・432・2869)

ちよつと不思議な絵本の時間
おとなが読みあい語りあう(仮)

〔編〕NPO法人 Reくらぶ
(高次脳機能障がい者を支援する会)

予価(本体1500円+税)

ISBN 978-4-7803-0775-7 C0036